

令和5年 全国知事会議 in 山梨

「多様な個性が認められる社会の実現について」概要

1. テーマ

多様な個性が認められる社会の実現について

2. テーマ設定の趣旨

- 少子化・人口減少が進む中で、我が国が、今後も持続的に発展していくためには、年齢や性別、障がいの有無や国籍、^ソ^ジSOGI (性的指向・性自認(ジェンダーアイデンティティ))などの違いにかかわらず、多様性が尊重され、誰もが、個性や能力を最大限発揮し、一人ひとりが幸福を実感できる社会の実現を図っていくことが重要である。
- 多様性を理解し、認め合い、受け入れ、支え合う、寛容性のある社会を実現することで、異なる考えや能力が相乗効果を生み、地域に新たな活力が生まれることも期待される。
- 世界の状況を見ると、日本は、G7で唯一「LGBTQへの暴力や差別」を解消するための法律がない国であったが、先の国会において「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が成立し、公布・施行されたところである。こうした中で、多様性を巡る様々な意見を知り、理解を深めていくことが必要である。
- セッションでは、多様性を巡る海外の情勢や問題を学び、我が国やそれぞれの地域に置き換えた場合の課題などに対応するための気づきが得られるような機会とし、多様な個性が認められる社会の実現を目指す。

3. 参加メンバー

(1) 話題提供者

- 青山学院大学法学部ヒューマンライツ学科教授 谷口洋幸 様
- 神戸大学大学院国際文化学研究科教授 青山 薫 様
- セガサミーホールディングス株式会社 執行役員 サステナビリティ本部長
セガサミービジネスサポート株式会社 代表取締役社長 一木裕佳 様

(2) 全国知事会 山形県知事（座長）、参加希望知事 10名程度を想定

4. 進行概要（案）

（計 120 分）

時間	内容	
5分	開会（有識者紹介・趣旨説明）	座長（吉村美栄子山形県知事）
60分	話題提供	谷口教授、青山教授、一木社長
50分	話題提供者との質疑を中心に意見交換	谷口教授：「国際人権（SOGI 差別など）の視点からの日本の現状と課題について」 青山教授：「多様な家族の形・パートナーシップ制度の現状と日本社会で持つ意味」 一木社長：「企業の成長につながる多様性について」
5分	閉会（総括・有識者コメント）	一木社長、青山教授、谷口教授、座長